

令和元年度(2019年度)第2回産業衛生技術部会拡大幹事会 資料

日時: 令和元年9月14日(土) 12:00~13:00

場所: 仙台国際センター 1F 小会議室 2(第7会場)

添付資料

- 1) 第1回拡大幹事会議事録
- 2) 総会議事録
- 3) 令和2年度予算案
- 4) 奨励賞内規

1. 産業衛生技術部会担当理事について

技術部会担当の理事について、学会事務局より下記の通り連絡があった。

主担当: 土肥誠太郎先生(三井化学(株))

副担当: 上島通浩先生(名古屋市立大学)

2. 第29回日本産業衛生学会全国協議会(仙台)会期中の当部会主催行事

1) シンポジウム2「生物学的ハザードと作業環境」

日時・場所: 2019/9/13(金)13:10~15:10, 第2会場(2F 橘)

座長: 宮内博幸, 中原浩彦

演者1: 前川純子(国立感染症研究所)「レジオネラ症発生事例についてー作業環境を中心にー」

演者2: 齊藤宏之(労働安全衛生総合研究所)「水溶性金属加工液(MWF)を使用する作業現場における微生物ばく露の実際と対策」

演者3: 石松維世(産業医科大学)「浮遊微生物の測定方法と評価ー濃度から菌叢解析までー」

2) シンポジウム6「作業環境測定が変わる!個人サンプラー測定の導入」

日時・場所: 2019/9/14(土)13:10~15:10, 第3会場(2F 萩)

座長: 野原 誠一郎

演者1: 安井省侍郎(厚労省),「個人サンプラー測定検討会報告書の解説【仮題】」

演者2: 橋本晴男(東工大),「作業環境測定への個人サンプラー測定の導入の意義, および産業医・看護職との関連性」

演者3: 傳田郁夫(スリーエムジャパン),「個人サンプラー測定の手法についてメーカーからの説明, パッシブサンプラー(ガス状化学物質, 固体捕集)」

演者4: 田中進太郎(アイデック),「個人サンプラー測定の手法についてメーカーからの説明, アクティブサンプラー(ガス状化学物質, 固体捕集)」

演者5: 小島謙太郎(柴田科学),「個人サンプラー測定の手法についてメーカーからの説明, 粉じん(ろ過捕集式)」

3) 産業衛生技術部会教育講演(産業衛生技術専門研修会)

「化学物質の安全衛生管理の実際~地元事業所の取組事例報告~」

日時・場所: 2019/9/14(土) 10:00~12:00, 第6会場(1F 小会議室1)

座長: 河合直樹

演者1: 花上恭二(花上労働衛生コンサルタント事務所)「【事例1】労働衛生コンサルタントの指導による改善事例」

演者2: 阿部悠子(スリーエムジャパン)「【事例2】外資系企業における化学物質管理の状況」

演者3: 中村 剛(東北大学)「【事例3】大学研究室等における化学物質の安全衛生管理について」

3. 第93回日本産業衛生学会(旭川)における企画案

1) 産業衛生技術シンポジウム

日時・場所: 未定

テーマ案:「現場における有効な熱中症防止対策」(仮題)

企画担当・座長: 齊藤宏之(安衛研)

講師・演題(仮題):

- ・ 加部 勇(クボタ):製造業における熱中症対策(仮題)
- ・ 増田幸宏(芝浦工大)・望月 計(タニタ):屋外作業における熱中症対策(仮題)
- ・ 柳田信也(東京理科大):消防隊員の熱中症の発生を抑制する手法の検討(仮題)

2) 専門研修会

日時・場所:未定

テーマ案:「作業現場における遠隔管理手法について」(仮題)

企画担当:宮内博幸(産医大), 座長:橋本晴男(東工大)

講師・演題(仮題)

- ・ 西尾信介(立命館大学):位置推定・位置情報サービスについて(総論, 仮題)
- ・ 宮内祐介(中災防):測位システムを活用したばく露モニタリングの試み(仮題)
- ・ 赤川宏幸・笠井泰彰(大林組技研):建設業における心拍数ならびに WBGT の遠隔管理の実際(仮題)
- ・ 仲吉信人(東京理科大):低消費電力無線ネットワーク LPWA とウェアラブル環境センサを用いたオーダーメイド型熱中症リスク評価(仮題)

3) 第一回幹事会

4) 総会

4. 令和2年度予算案

5. 奨励賞について

奨励賞内規について, 第一回幹事会にて寄せられた修正意見をもとに修正を行った。幹事会にて承認をいただければ確定版としたい。

また, 奨励賞候補者について, どなたか適当な方がおられれば推薦していただきたい。

6. 部会 Web ページのリニューアル

5/17 に部会 Web ページのリニューアルを実施した。今後, 徐々に内容を拡充していく予定であるが, Web ページに掲載すべき内容等, ご意見ありましたらお寄せください。

7. その他